

12 月 度
生涯研修

歯内療法のポイントを解説

東歯大・阿部氏 感染源除去を強調

臨床・学術部は、生涯研修「歯内療法」の質を高めるために、2016年12月11日、M&Dホールで開催した。阿部修氏（東京歯科大学非常勤講師）が講師を務め、119人が参加した。



カリエスやエンド三角の残存が多いと語る阿部氏＝2016年12月11日、M&Dホール

阿部氏は、根管治療後4～5年の観察期間を経ても症状が現れなければ、歯内療法は成功したといえる。述べ、「感染源の除去がもっとも重要である」と強調した。歯内療法成功因子として、①死腔のない根幹

充填②X線上で根尖から2mm以内の根充材③適切な歯冠修復④適切な根幹治療などを指摘。難治性の歯内療法歯菌の場合、「とりわけ適切な根管治療が重要である」と強調した。不適切な根管治療として、感染源としてのカリエスやエンド三角の残存が多いと指摘した。

感染源を除去し根幹清掃するには、う蝕検知液で軟化牙質を除去し、機械的清掃と化学的清掃の併用が不可欠であると指摘。化学的清掃は、EDTA-NaOClによる交

互洗浄が有効とした。ただし、根尖に気泡が残れば洗浄効果が不十分になりやすいとして、注意を促した。Working length付近まで細いエプスを挿入すれば気泡が抜けることを

アドバイス。貼薬については、難治性の再根管治療では治療中にエプスが効果的と指摘した。根充は、根尖より2mmアンダーが予後最良とした。ガッターパーチャはコ

ロナルリンケージがわごるため、根管口から1～2mmガッターパーチャを除去してコアを作成接着すると感染予防となると解説した。

べられるようになる事が自らの喜びでもあり、患者さんと幸福感を共有できるとも魅力である」と力説し締めくくった。

（理事・江原豊）

訪問診療で講習会開く

大阪市東部・南部・北部地区



講習を受ける参加者＝2016年12月3日、M&Dホール

「訪問診療を始めてみようか」という先生や、既に始めている会員の悩みに応えようと、大阪市東部・南部・北部地区

は、「さあ始めよう」と訪問診療を2016年12月3日、M&Dホールで開いた。小澤力氏（西成区開業）が講師を務め、50人が参加した。

強引に推進される地域包括ケアシステムにより、大量の医療・介護難民を生み出しかねない事態が懸念されている。小澤氏は、17年間の訪問診療で試行錯誤しつつ

組織部は新規開業セミナーを2016年12月6日に開いた。大野貴志氏（吹田市開業）と株式会社パンデンタルの春藤竜也氏が講師を務め、8人が

大野氏は、自身の開業経験を踏まえ、▽新規開業は立地を重視する、▽診療所を継続させることが最大のサービスになる、▽ホームページを活用する、▽労務管理はすべて書類・記録を残す、▽協会の講習会を最大限に利用する——など新規開業のポイントを解説した。

その上で、「ホテルのような接遇より患者への十分な説明が大切」と力説した。

春藤氏は診療方針に適した物件選びや開業資金調達のポイントを解説した。

春夏秋冬

17年度予算案

2017年度の政府予算案の審議が国会で

1・4%増)と過去最高を更新。5年連続増の大盤振る舞いだ。公共事業費も増加を続け、5兆9763億円の

高止まり。リニア新幹線の整備やインフラ輸出にも前のめりになっている。

増額分のしわ寄せは、社会保障費に及ぶ。70歳以上の高齢療養費の月額上限を引き上げ、224億円の予算を削減。後期高齢者医療制度の保険料軽減措置を縮小し、187億円をカットした。入院時の光熱

水費の自己負担増や介護保険料の一部値上げなどを合わせると、削減額は1401億円に上る。

社会保障費削減で捻出した予算を軍事費と公共事業費に回す一

似薬の保険外し——などを計画していることは重大だ。

医療大改悪はどうへ行き着くのか。自民党の「2020年以降の経済財政構想小委員会」が昨年10月に公表

を全額自己負担にすることも否定できない。経済的な理由で医療アクセスを拒む仕組みは、皆保険制度とは相容れない。国民の命と健康をあまりにも軽んじている。

軍事費と公共事業費を聖域化し、社会保障にツケを回す政府の予算案に断固反対する。

社会保障にツケ回す構図

2017年度の政府予算案の審議が国会で

1。予算案からはそんな構図が浮かび上がってくる。政府が今後

も、▽かかりつけ医以外を受診した場合に一定額の窓口負担を上乗せ▽75歳以上の窓口負担の2割化▽市販品類

した提言書「人生100年時代の社会保障へ」には、同党が考える医療制度の一端が示されている。

提言では、現行の公的保険制度について、「自助で対応できる軽

会の小泉進次郎委員長代行は、風邪などの「小さなリスクは自己負担にすべきだ」とま

必要なのは、「富」をため込む大企業に自分の負担を課し、国民生活を支える経済財政政策への転換だ。「社会保障ファースト」の予算に組み換えることが強く求められている。

軍事費と公共事業費を聖域化し、社会保障にツケを回す政府の予算案に断固反対する。

4月以降に発出された疑義解釈通知から、主要な110問のQ&Aを47のテーマに分類し、要点を解説した。特に、プリッジ除去、P混換、補診の再算定のルール変更を中心に、詳しく説明した。

参加者からは、「プリッジの平行測定が廃止され形成加算になったが、プリッジか、それとも単冠修復とPDとの組み合わせに迷った場合の対応は」「SPT以外で歯周外科手術が再度必要になった場合の対応は」などの質問が寄せられた。

新規開業セミナー

開業経験に学ぶ

大野氏 接遇より患者への説明を



「勤務医時代に自分の弱点を減らす努力を」と語る大野氏＝2016年12月6日、保険医会館

組織部は新規開業セミナーを2016年12月6日に開いた。大野貴志氏（吹田市開業）と株式会社パンデンタルの春藤竜也氏が講師を務め、8人が

大野氏は、自身の開業経験を踏まえ、▽新規開業は立地を重視する、▽診療所を継続させることが最大のサービスになる、▽ホームページを活用する、▽労務管理はすべて書類・記録を残す、▽協会の講習会を最大限に利用する——など新規開業のポイントを解説した。

その上で、「ホテルのような接遇より患者への十分な説明が大切」と力説した。

春藤氏は診療方針に適した物件選びや開業資金調達のポイントを解説した。

疑義解釈で 社保講習会



堀高石和泉地区保健研究部部長 speaking.

4月以降に発出された疑義解釈通知から、主要な110問のQ&Aを47のテーマに分類し、要点を解説した。特に、プリッジ除去、P混換、補診の再算定のルール変更を中心に、詳しく説明した。

参加者からは、「プリッジの平行測定が廃止され形成加算になったが、プリッジか、それとも単冠修復とPDとの組み合わせに迷った場合の対応は」「SPT以外で歯周外科手術が再度必要になった場合の対応は」などの質問が寄せられた。

ハモナビ 学校求人プラン

Wのアピール!! リーズナブルに 長期掲載!!

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

- ① 60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!
- ② WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!



医院の詳しい情報を的確に掲載

医院の雰囲気も伝える事が可能です



和田精密歯研グループ
ハーモニック

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください

0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ

検索

クリック!

http://harmonic-net.co.jp/